

平成 3 0 年分所得税青色申告決算書 (一般用)

住 所	東京都千代田区千代田 〇〇マンション	フリガナ氏名	マルマル マルマル 〇〇 〇〇 ④	依頼税理士等	事務所所在地
事業所所在地	東京都千代田区千代田	電話番号	(自宅)03-0000-0000 (事業所)		氏名(名称)
業種名	〇〇業	屋号	〇〇〇〇	加入団体名	〇〇〇〇
					電話番号

平成 31 年 2 月 15 日

損 益 計 算 書 (自 1 月 1 日至 1 2 月 3 1 日)

提出用 (平成二十五年分以降用)	科 目		金 額 (円)	科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)				
	①	②	③		④		⑤				
売上原価	売上(収入)金額 (雑収入を含む)	①	1 2 0 0 0 0 0 0	消耗品費	⑬	5 0 0 0 0 0	繰戻引当金・繰入引当金等	貸倒引当金	⑭		
	期首商品(製品)高	②		減価償却費	⑮	5 0 0 0 0 0			⑯		
	仕入金額(製品製造原価)	③		福利厚生費	⑰				⑳		
	小計(②+③)	④		給料賃金	⑱				計	㉑	
	期末商品(製品)高	⑤		外注工賃	㉒				専従者給与	㉓	
	差引原価(④-⑤)	⑥		利子割引料	㉔				貸倒引当金	㉕	
	差引金額(①-⑥)	⑦	1 2 0 0 0 0 0 0	地代家賃	㉖	2 4 0 0 0 0 0 0				⑳	
経費	租税公課	⑧	3 0 0 0 0 0	貸倒金	㉗			計	㉙		
	荷造運賃	⑨		支払手数料	㉘	2 0 0 0 0 0 0 0		青色申告特別控除前の所得金額 (⑬+⑭+⑰)	㉚	7 4 3 0 0 0 0 0	
	水道光熱費	⑩	2 0 0 0 0 0		⑳			青色申告特別控除額	㉛	6 5 0 0 0 0 0	
	旅費交通費	⑪	3 0 0 0 0 0	雑費	㉜	1 0 0 0 0 0		所得金額 (㉚-㉛)	㉜	6 7 8 0 0 0 0 0	
	通信費	⑫	2 4 0 0 0 0	計	㉝	4 5 7 0 0 0 0 0		●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。			
	広告宣伝費	⑬	2 0 0 0 0 0	差引金額 (⑦-⑳)	㉞	7 4 3 0 0 0 0 0		●下の欄には、書かないでください。			
	接待交際費	⑭	3 0 0 0 0 0		㉟			①	②		
	損害保険料	⑮	5 0 0 0 0 0		㊱			③	④		
	修繕費	⑯			㊲			⑤	⑥		
								⑦	⑧		
							⑨	⑩			
							⑪	⑫			
							⑬	⑭			
							⑮	⑯			
							⑰	⑱			
							⑲	⑳			
							㉑	㉒			
							㉓	㉔			
							㉕	㉖			
							㉗	㉘			
							㉙	㉚			
							㉛	㉜			
							㉝	㉞			
							㉟	㊱			
							㊲	㊳			
							㊴	㊵			
							㊶	㊷			
							㊸	㊹			
							㊺	㊻			
							㊼	㊽			
							㊾	㊿			

フリ ガナ マルマル マルマル
氏 名 ○○ ○○

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

提出用	月	売上(収入)金額	仕入金額
		円	円
	1	1,000,000	
	2	1,000,000	
	3	1,000,000	
	4	1,000,000	
	5	1,000,000	
	6	1,000,000	
	7	1,000,000	
	8	1,000,000	
	9	1,000,000	
	10	1,000,000	
	11	1,000,000	
	12	1,000,000	
	家事消費等		
	雑収入		
	計	12,000,000	

(平成二十五年分以降用)

○給料賃金の内訳

氏名	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
			給料賃金	賞与	合計	
	歳	月	円	円	円	円
その他(人分)						
計		延べ従事月数				

○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
				給料	賞与	合計	
		歳	月	円	円	円	円
計			延べ従事月数				

○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。)

		金額
		円
個別評価による本年分繰入額 <small>(「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の②欄の金額を書いてください。)</small>	①	
一括評価に よる本年分 繰入額	②	
年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	③	
本年分繰入限度額 <small>(② × 5.5% (金融業は3.3%))</small>	④	
本年分の貸倒引当金繰入額 <small>(① + ④)</small>	⑤	

○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

		金額
		円
本年分の不動産所得の金額 (青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	⑥	(赤字のときは0)
青色申告特別控除前の所得金額 (1ページの「損益計算書」の③欄の金額を書いてください。)	⑦	(赤字のときは0) 7,430,000
65万円の青色申告特別控除を受ける場合	⑧	
65万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)	⑧	
青色申告特別控除額 (「65万円 - ⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額)	⑨	650,000
上記以外の場合	⑧	
10万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)	⑧	
青色申告特別控除額 (「10万円 - ⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額)	⑨	

(注) 貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

○減価償却費の計算

(平成二十五年分以降用)

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積又は数量	取得年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年中の償却 期間	⑤ 本年分の 普通償却費 (③×④×②)	⑥ 割増(特別) 償却費	⑦ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑥)	⑧ 事業専 用割合	⑨ 本年分の必要 経費算入額 (⑦×⑧)	⑩ 未償却残高 (期末残高)	摘 要
パソコン	1台	年 月 30・1	200,000円 ()	200,000円	定額法	4年	0.250	12月 12	50,000円	円	50,000円	%	50,000円	150,000円	
			()					12							
			()					12							
			()					12							
			()					12							
			()					12							
			()					12							
			()					12							
			()					12							
			()					12							
			()					12							
計									50,000		50,000		50,000	150,000	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○利子割引料の内訳 (金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要経費算入額
	円	円	円

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
	円	円	円

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等	左の賃借料のうち必要経費算入額
東京都千代田区○○ ○○不動産㈱	○○マンション	権更 賃 2,400,000円	2,400,000円
		権更 賃	

◎本年中における特殊事情

貸借対照表 (資産負債調)

(平成 30 年 12 月 31 日現在)

(平成二十五年分以降用)

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	1月 1日(期首)	12月31日(期末)	科 目	1月 1日(期首)	12月31日(期末)
現 金	100,000円	100,000円	支 払 手 形		
当 座 預 金			買 掛 金		
定 期 預 金			借 入 金		
その他の預金	3,000,000	8,100,000	未 払 金		
受 取 手 形			前 受 金		
売 掛 金			預 り 金		
有 価 証 券					
棚 卸 資 産					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物					
建物附属設備					
機 械 装 置					
車 両 運 搬 具			貸 倒 引 当 金		
工 具 器 具 備 品		150,000			
土 地					
			事 業 主 借		
			元 入 金	3,100,000	3,100,000
事 業 主 貸		2,180,000	青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額		7,430,000
合 計	3,100,000	10,530,000	合 計	3,100,000	10,530,000

(注)「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

製造原価の計算

(原価計算を行っていない人は、記入する必要はありません。)

科 目		金 額
原 材 料 費	期首原材料棚卸高	① 円
	原材料仕入高	②
	小 計 (①+②)	③
	期末原材料棚卸高	④
	差引原材料費(③-④)	⑤
労 務 費		⑥
そ の 他 の 製 造 経 費	外 注 工 賃	⑦
	電 力 費	⑧
	水 道 光 熱 費	⑨
	修 繕 費	⑩
	減 価 償 却 費	⑪
		⑫
		⑬
		⑭
		⑮
		⑯
		⑰
雑 費		⑳
計		㉑
総製造費(⑤+⑥+㉑)		㉒
期首半製品・仕掛品棚卸高		㉓
小 計 (㉒+㉓)		㉔
期末半製品・仕掛品棚卸高		㉕
製品製造原価 (㉔-㉕)		㉖

(注)㉑欄の金額は、1ページの「損益計算書」の㉑欄に移記してください。

平成 30 年分所得税青色申告決算書 (一般用)

住所	東京都千代田区千代田 〇〇マンション	フリガナ	マルマル マルマル	氏名	〇〇 〇〇 ④	依頼税理士等	事務所所在地
事業所所在地	東京都千代田区千代田	電話番号	(自宅) 03-0000-0000	(事業所)		氏名(名称)	
業種名	〇〇業	屋号	〇〇〇〇	加入団体名	〇〇〇〇	電話番号	

平成 31 年 2 月 15 日

損 益 計 算 書 (自 1 月 1 日 至 1 2 月 3 1 日)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

控 用
○申告には、必ず
提出用を使ってください。

科 目		金 額 (円)		科 目		金 額 (円)		科 目		金 額 (円)	
売上原価	売上(収入)金額 (雑収入を含む) ①	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	期首商品(製品)卸高 ②										
	仕入金額(製品製造原) ③										
	小計(②+③) ④										
	期末商品(製品)卸高 ⑤										
	差引原価(④-⑤) ⑥										
差引金額 (①-⑥) ⑦	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
経費	租税公課 ⑧			3	0	0	0	0	0	0	0
	荷造運賃 ⑨										
	水道光熱費 ⑩			2	0	0	0	0	0	0	0
	旅費交通費 ⑪			3	0	0	0	0	0	0	0
	通信費 ⑫			2	4	0	0	0	0	0	0
	広告宣伝費 ⑬			2	0	0	0	0	0	0	0
	接待交際費 ⑭			3	0	0	0	0	0	0	0
	損害保険料 ⑮			5	0	0	0	0	0	0	0
	修繕費 ⑯										
	雑費 ⑰										
消耗品費 ⑱			5	0	0	0	0	0	0	0	
減価償却費 ⑲			5	0	0	0	0	0	0	0	
福利厚生費 ⑳											
給料賃金 ㉑											
外注工賃 ㉒											
利子割引料 ㉓											
地代家賃 ㉔			2	4	0	0	0	0	0	0	
貸倒金 ㉕											
支払手数料 ㉖			2	0	0	0	0	0	0	0	
各種引当金・準備金等											
貸倒引当金 ㉗											
繰戻引当金 ㉘											
計 ㉙											
専従者給与 ㉚											
貸倒引当金 ㉛											
計 ㉜											
青色申告特別控除前の所得金額 (⑰+⑱-⑳)			7	4	3	0	0	0	0	0	
青色申告特別控除額 ㉝				6	5	0	0	0	0	0	
所得金額 (㉝-㉞)			6	7	8	0	0	0	0	0	
差引金額 (⑦-㉞)			7	4	3	0	0	0	0	0	

●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでもください。

平成 30 年分

フリ ガナ マルマル マルマル
氏 名 ○○ ○○



控
用

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

月	売上(収入)金額 円	仕入金 金額 円
1	1,000,000	
2	1,000,000	
3	1,000,000	
4	1,000,000	
5	1,000,000	
6	1,000,000	
7	1,000,000	
8	1,000,000	
9	1,000,000	
10	1,000,000	
11	1,000,000	
12	1,000,000	
家事消費等	<input type="text"/>	<input type="text"/>
雑収入	<input type="text"/>	<input type="text"/>
計	1 2 0 0 0 0 0 0	<input type="text"/>

○給料賃金の内訳

氏 名	年齢 歳	従事 月数 月	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 円
			給 料 賃 金 円	賞 与 円	合 計 円	
その他(人分)						
計	延べ従 事月数	<input type="text"/>				<input type="text"/>

○専従者給与の内訳

氏 名	続柄	年齢 歳	従事 月数 月	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 円
				給 料 円	賞 与 円	合 計 円	
計	延べ従 事月数	<input type="text"/>					<input type="text"/>

○貸倒引当金繰入額の計算(この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。)

		金 額 円
個別評価による本年分繰入額 (個別評価による貸倒引当金に関する明細書の①欄の金額を書いてください。)	①	
一括評価に よる本年分 繰入額	②	
年末における一括評価による貸倒引当 金の繰入れの対象となる貸金の合計額 (② × 5.5% (金融業は3.3%))	③	
本年分繰入額	④	
本年分の貸倒引当金繰入額 (① + ④)	⑤	

○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

		金 額 円
本年分の不動産所得の金額 (青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	⑥	(赤字のときは0)
青色申告特別控除前の所得金額 (1ページの「損益計算書」の②欄の金額を書いてください。)	⑦	(赤字のときは0) 7,430,000
65万円の青色 申告特別控除 を受ける場合	⑧	65万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる 青色申告特別控除額です。)
	⑨	650,000
上記以外 の場合	⑧	10万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる 青色申告特別控除額です。)
	⑨	10万円と⑥のいずれか少ない方の金額

(注) 貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

氏名 ○○ ○○

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年 中の償却 期間	⑤ 本年分の 普通償却費 (②×③×④)	⑥ 割増(特別) 償却費	⑦ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑥)	⑧ 事業専 用割合	⑨ 本年分の必要 経費算入額 (⑦×⑧)	⑩ 未償却残高 (期末残高)	摘 要
パソコン	1台	年 月 30・1	200,000円 ()	200,000円	定額法	4年	0.250	12月 12	50,000円	円	50,000円	100.00%	50,000円	150,000円	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計									50,000		50,000		50,000	150,000	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ④欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○利子割引料の内訳(金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額 円	本年中の利子割引料 円	左のうち必要経費算入額 円

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額 円	左のうち必要経費算入額 円	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 円

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等 円	左の賃借料のうち必要経費算入額 円
東京都千代田区○○ ○○不動産㈱	○○マンション	権更 賃 2,400,000	2,400,000
		権更 賃	

◎本年における特殊事情

○この用紙は「控用」です。申告には、必ず「提出用」を使ってください。

貸借対照表 (資産負債調)

(平成 30 年 12 月 31 日現在)

製造原価の計算

(原価計算を行っていない人は、記入する必要はありません。)

● 65万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	1月 1日(期首)	12月31日(期末)	科 目	1月 1日(期首)	12月31日(期末)
現 金	100,000円	100,000円	支 払 手 形		
当 座 預 金			買 掛 金		
定 期 預 金			借 入 金		
その他の預金	3,000,000	8,100,000	未 払 金		
受 取 手 形			前 受 金		
売 掛 金			預 り 金		
有 価 証 券					
棚 卸 資 産					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物					
建物附属設備					
機 械 装 置					
車 両 運 搬 具			貸 倒 引 当 金		
工具器具備品		150,000			
土 地					
事 業 主 貸		2,180,000	事 業 主 借		
			元 入 金	3,100,000	3,100,000
			青色申告特別控除 前の所得金額		7,430,000
合 計	3,100,000	10,530,000	合 計	3,100,000	10,530,000

(注)「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

科 目	金 額
原 期首原材料棚卸高	① 円
材 原 材 料 仕 入 高	②
料 小 計(①+②)	③
費 期 末 原 材 料 棚 卸 高	④
差引原材料費(③-④)	⑤
労 務 費	⑥
そ の 他 の 製 造 経 費	⑦
外 注 工 賃	⑧
電 力 費	⑨
水 道 光 熱 費	⑩
修 繕 費	⑪
減 価 償 却 費	⑫
	⑬
	⑭
	⑮
	⑯
	⑰
	⑱
雑 費	⑳
計	㉑
総製造費(⑤+⑥+㉑)	㉒
期首半製品・仕掛品棚卸高	㉓
小 計(㉒+㉓)	㉔
期末半製品・仕掛品棚卸高	㉕
製品製造原価(㉔-㉕)	㉖

控 用

(注) ㉖欄の金額は、1ページの「損益計算書」の㉖欄に移記してください。